

「コンコーネ 15 番」の読み替えについて

コンコーネ 15 番は 2 頁 70 小節の声部楽譜の中に、全部で 42 個所の臨時記号が付いており、しかも連続しているので、我々には途中で調を読み替えないと歌えません。

先生からは「へ長調に読み替えなさい」とのことでした。そこで具体的に何処で読み替えたらいいか、その読み替え例として、私の場合について以下に説明します。

【読み替えの開始位置】

「イ長調」から「へ長調」への切り替えは、1 頁目 4 段目左から 4 小節目の同じ音が休符を挟んでいる箇所で行う。実際の場所を楽譜で示すと次の図です。

1頁目
4段目25小節

ここまでイ長調

へ長調に読み替える

2頁目
3段目48小節まで

【読み替えの終了位置】

「へ長調」から「イ長調」への戻し位置は、2 頁目 3 段目の右端の小節からで、丁度 2 小節同じ音がタイで結ばれているので行い易い。実際の場所を楽譜で示すと次の図です。

2頁目
3段目43小節

48小節までへ長調

イ長調に戻る

最後まで

上記の読み替えにより、臨時記号は 12 個所になり、30 個所減るので、すっきりしてきます。

なお、「どの臨時記号が必要無くなるのか」、逆に「読み替えに伴い必要となる臨時記号は何処に付けるべきか」については、知りたい方は、追加した音取りホームページ上の「読み替え有り」の楽譜を参照してください。
この楽譜では歌詞の欄に譜読みの階名を記入しました。よって、読み替えの様子も分かりやすいと思います。

また、読替え有りの「ボーカロイド楽譜動画」も作りました。歌詞には読替を含む階名を入れていきますので、動画を見ながら階名で一緒に歌ってみて下さい。

なお、この動画の楽譜では、読替によって不必要になった臨時記号を敢えて削除していません。そのつもりで歌ってください。ピアノ伴奏 2 小節を前奏として挿入しています。

以上

2021.09.02

S. Shirai